

**精神科救急病棟に勤務する精神保健福祉士と医療機関に勤務する精神保健福祉士全体との業務比較**

〔精神保健福祉士の業務実態等に関する調査（2017年公益社団法人日本精神保健福祉士協会実施）〕

○調査日：2017年12月6日8:00～12月7日7:59

※精神科救急病棟に勤務する精神保健福祉士；精神保健福祉士業務実態調査で主たる勤務先が医療機関と回答した1,971名のうち配属が精神科救急病棟のみ又は精神科救急病棟と医療相談室か地域連携室との兼務と回答した45名

**【業務内容の分類】**

調査票の記載内容	略号
当事者・家族・関係者等と対面して行った業務 (面接や声かけ、訪問等を含む)	当事者等業務 (対面)
当事者・家族・関係者等と通信手段を用いて行った業務 (電話・メール・FAX等)	当事者等業務 (通信手段)
会議	会議
集団による支援 (企画や参加準備含む)	集団支援
代理行為	代理行為
調査・研究	調査・研究
記録・書類作成	記録・書類作成
専門職としての向上にかかる活動 (企画や準備含む)	向上活動
地域や社会への啓発・教育活動 (企画や準備含む)	啓発・教育活動
企画・立案	企画・立案
広報活動	広報
所属機関運営管理事務	管理事務
所属機関設備維持管理	維持管理
その他	その他
休憩	休憩

※精神科救急病棟と医療機関全体において特に実施者割合や平均実施時間に差異が認められた業務を抜粋している。

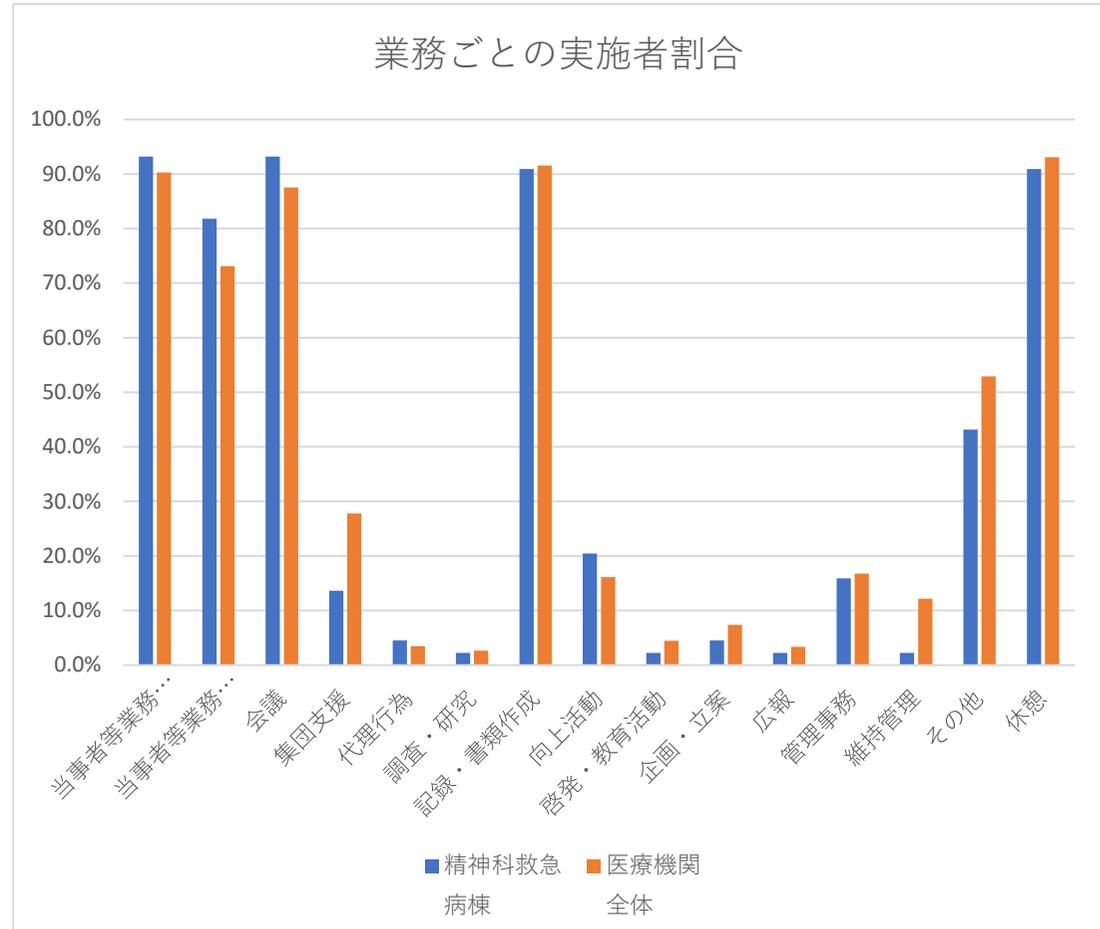
# 1. 精神保健福祉士が1日に行った業務

## (1) 業務ごとの実施者割合

・「休憩」を除くと、精神科救急病棟では「当事者業務（対面）」と「会議」の実施者割合が93.2%と最も多く、次いで、「記録・書類作成」90.9%の順であった。

・医療機関全体では、「記録・書類作成」が91.6%と最も高く、次いで、「当事者業務（対面）」90.2%、「会議」87.5%の順であった。

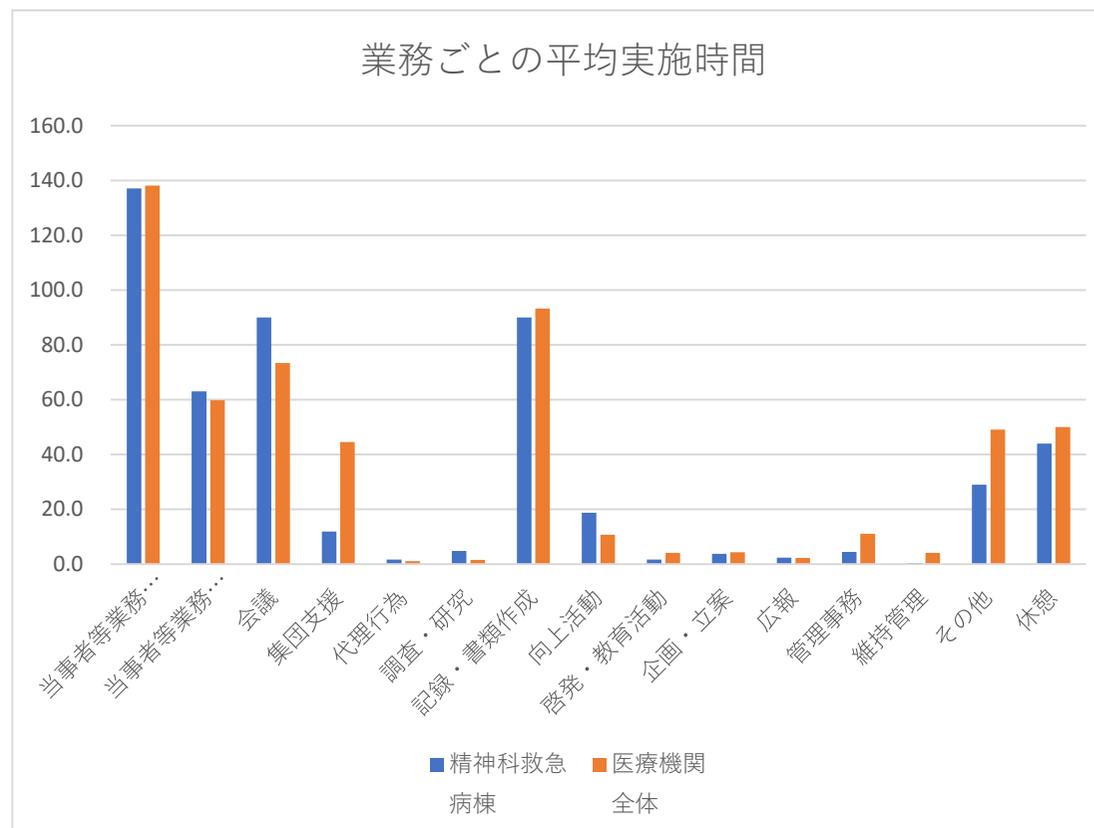
実施者 (%)	精神科救急 病棟	医療機関 全体
当事者等業務（対面）	93.2%	90.2%
当事者等業務（通信手段）	81.8%	73.1%
会議	93.2%	87.5%
集団支援	13.6%	27.8%
代理行為	4.5%	3.5%
調査・研究	2.3%	2.7%
記録・書類作成	90.9%	91.6%
向上活動	20.5%	16.1%
啓発・教育活動	2.3%	4.5%
企画・立案	4.5%	7.4%
広報	2.3%	3.3%
管理事務	15.9%	16.8%
維持管理	2.3%	12.1%
その他	43.2%	52.9%
休憩	90.9%	93.1%
n	44	1804



## (2) 業務ごとの平均実施時間

- ・精神科救急病棟では「当事者等業務（対面）」の平均実施時間が137.0分と最も長く、次いで、「会議」と「記録・書類作成」がともに90.0分であった。
- ・医療機関全体では「当事者等業務（対面）」が138.2時間と最も長く、次いで、「記録・書類作成」93.2分、「会議」73.4分の順であった。
- ・精神科救急病棟では「会議」により時間が割かれていることが分かった。

平均値（分）	精神科救急 病棟	医療機関 全体
当事者等業務（対面）	137.0	138.2
当事者等業務（通信手段）	63.1	59.8
会議	90.0	73.4
集団支援	11.9	44.6
代理行為	1.7	1.1
調査・研究	4.8	1.6
記録・書類作成	90.0	93.2
向上活動	18.8	10.7
啓発・教育活動	1.7	4.1
企画・立案	3.8	4.4
広報	2.4	2.2
管理事務	4.4	11.1
維持管理	0.3	4.1
その他	29.0	49.1
休憩	44.0	50.0

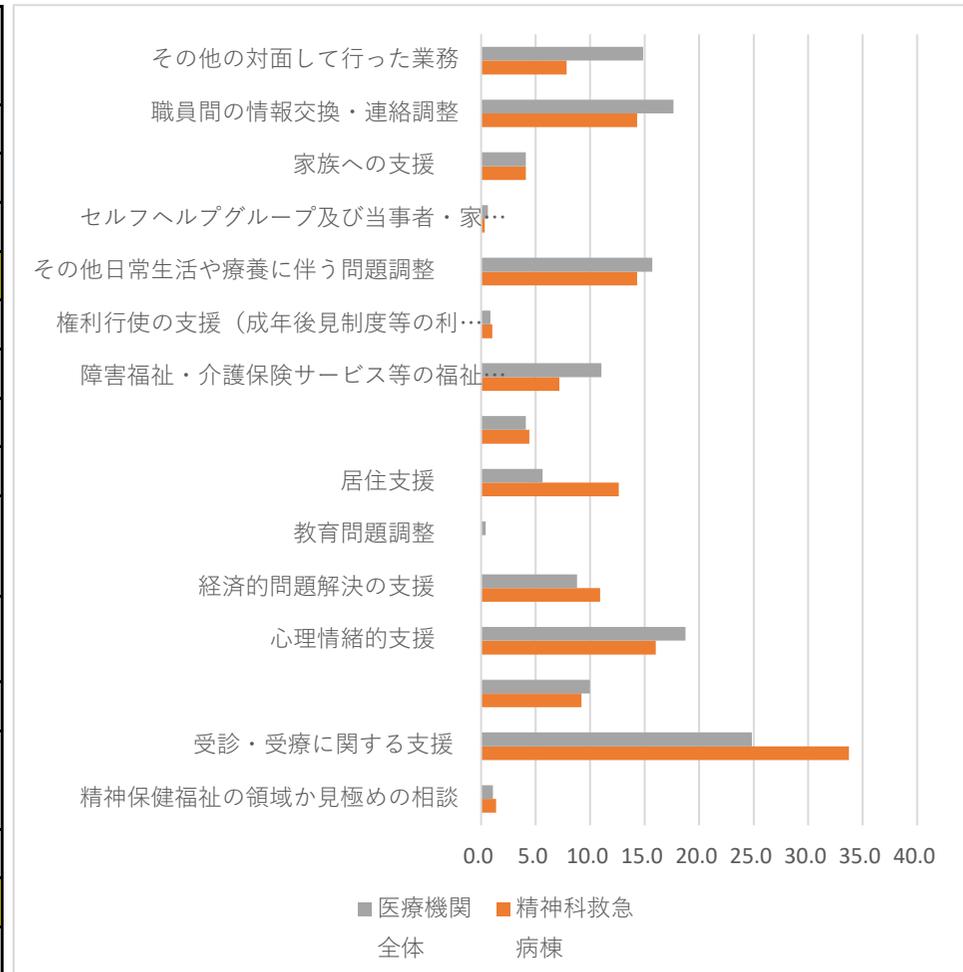


## 2 精神保健福祉士として一日に実施した詳細な業務内容

### (1) 当事者・家族・関係者等と対面して行った業務

・精神科救急病棟では「受診・受療に関する支援」により時間が割かれる傾向にある。

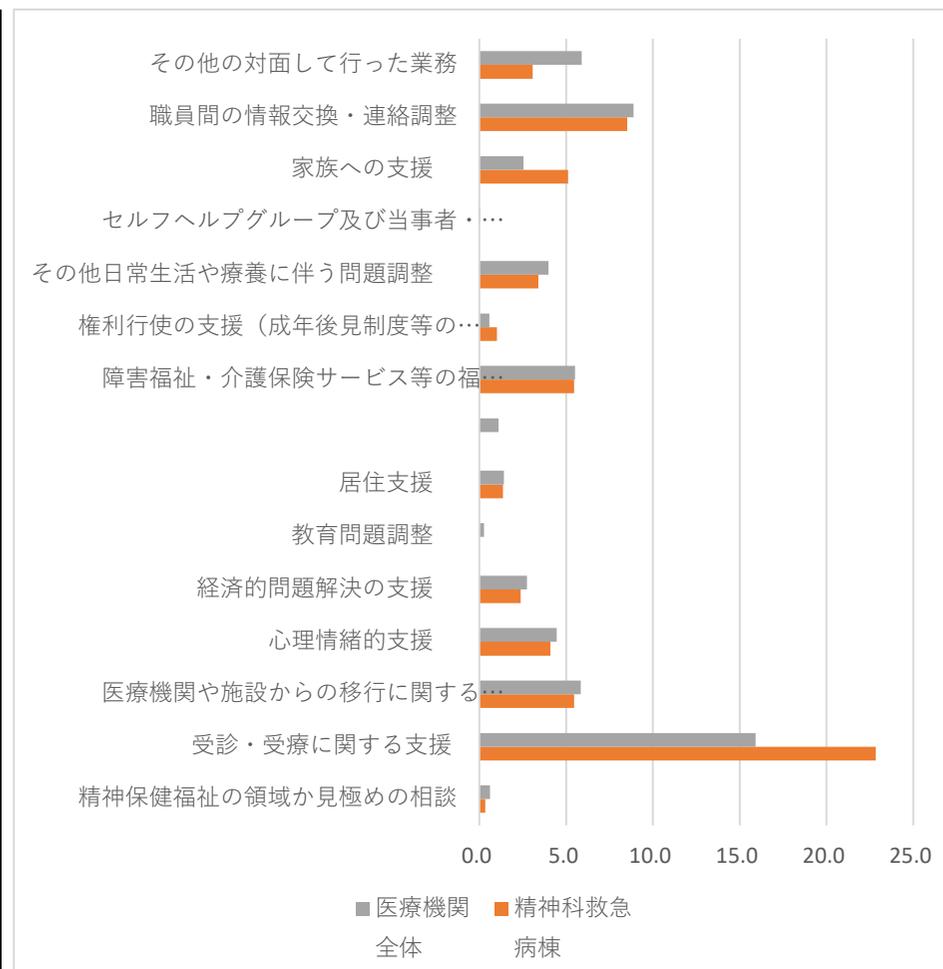
(分)	精神科救急 病棟	医療機関 全体
精神保健福祉の領域か見極めの相談	1.4	1.1
受診・受療に関する支援	33.8	24.9
医療機関や施設からの移行に関する支援	9.2	10.0
心理情緒的支援	16.0	18.7
経済的問題解決の支援	10.9	8.8
教育問題調整	0.0	0.4
居住支援	12.6	5.6
就労・雇用における問題解決の支援	4.4	4.1
障害福祉・介護保険サービス等の福祉サービス利用に関する支援（調査を含む）	7.2	11.0
権利行使の支援（成年後見制度等の利用や、処遇改善を含む）	1.0	0.8
その他日常生活や療養に伴う問題調整	14.3	15.7
セルフヘルプグループ及び当事者・家族会活動への側面的支援	0.3	0.6
家族への支援	4.1	4.1
職員間の情報交換・連絡調整	14.3	17.6
その他の対面して行った業務	7.8	14.9



## (2) 当事者・家族・関係者等と通信手段を用いて行った業務

・精神科救急病棟では「受診・受療に関する支援」により時間が割かれる傾向にある。

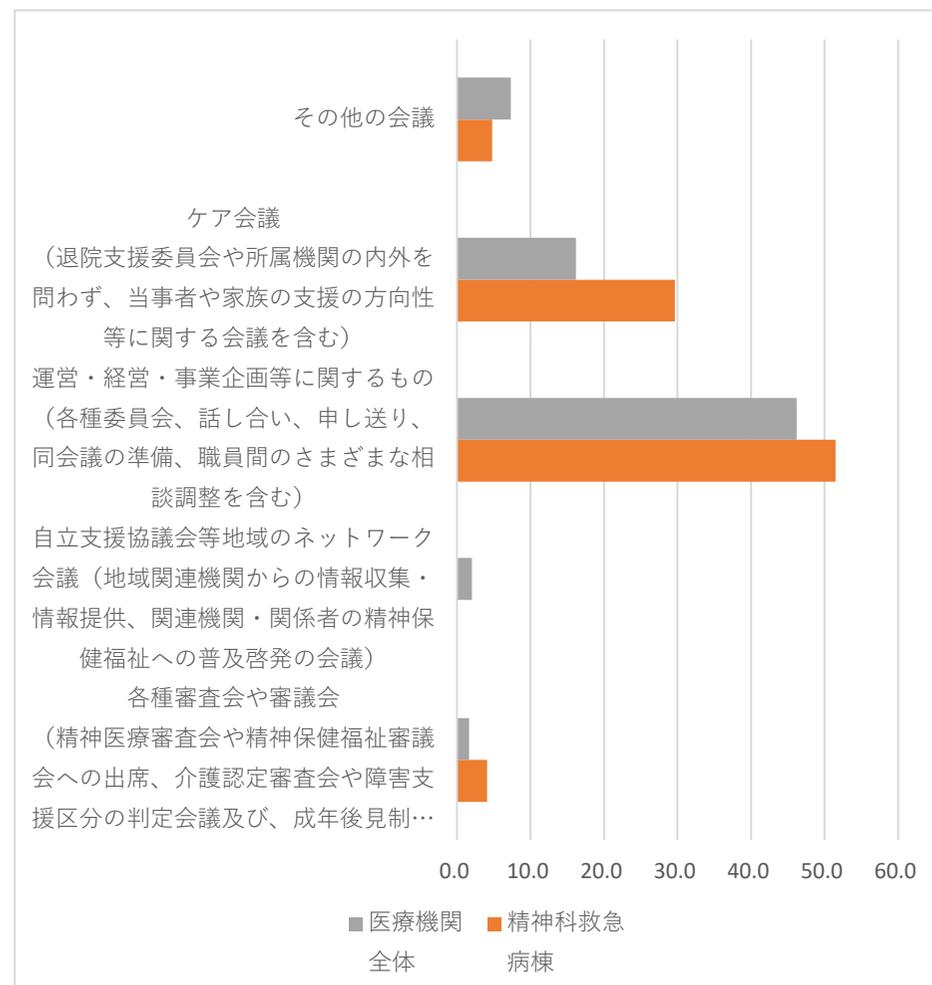
(分)	精神科救急 病棟	医療機関 全体
精神保健福祉の領域か見極めの相談	0.3	0.6
受診・受療に関する支援	22.8	15.9
医療機関や施設からの移行に関する支援	5.5	5.8
心理情緒的支援	4.1	4.5
経済的問題解決の支援	2.4	2.7
教育問題調整	0.0	0.3
居住支援	1.4	1.4
就労・雇用における問題解決の支援	0.0	1.1
障害福祉・介護保険サービス等の福祉 サービス利用に関する支援（調査を含	5.5	5.5
権利行使の支援（成年後見制度等の利用 や、処遇改善を含む）	1.0	0.6
その他日常生活や療養に伴う問題調整	3.4	4.0
セルフヘルプグループ及び当事者・家族 会活動への側面的支援	0.0	0.1
家族への支援	5.1	2.6
職員間の情報交換・連絡調整	8.5	8.9
その他の対面して行った業務	3.1	5.9



### (3) 会議

・精神科救急病棟では「ケア会議」により時間が割かれる傾向にある。

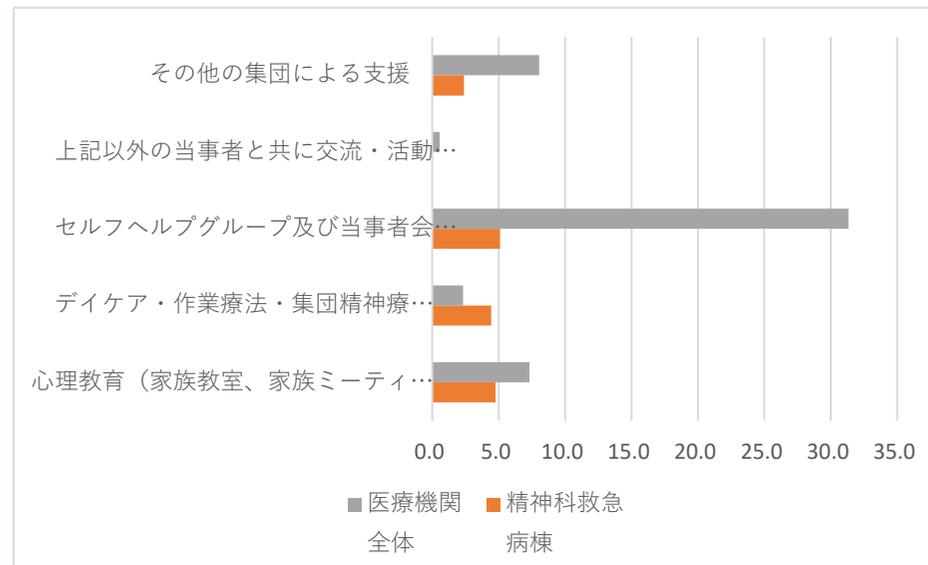
(分)	精神科救急 病棟	医療機関 全体
各種審査会や審議会 (精神医療審査会や精神保健福祉審議会 への出席、介護認定審査会や障害支援区 分の判定会議及び、成年後見制度関連会 議、医療観察法会議等への参画)	4.1	1.6
自立支援協議会等地域のネットワーク会 議(地域関連機関からの情報収集・情報 提供、関連機関・関係者の精神保健福祉 への普及啓発の会議)	0.0	2.0
運営・経営・事業企画等に関するもの (各種委員会、話し合い、申し送り、同 会議の準備、職員間のさまざまな相談調 整を含む)	51.5	46.2
ケア会議 (退院支援委員会や所属機関の内外を問 わず、当事者や家族の支援の方向性等に 関する会議を含む)	29.7	16.2
その他の会議	4.8	7.3



## (4) 集団による支援

・精神科救急病棟では特に「セルフヘルプグループ等への側面的支援」に時間を取れない傾向にある。

(分)	精神科救急 病棟	医療機関 全体
心理教育（家族教室、家族ミーティング、アディクション等）	4.8	7.3
デイケア・作業療法・集団精神療法・生活訓練・就労支援等におけるプログラム	4.4	2.3
セルフヘルプグループ及び当事者会活動（家族会を含む）への側面的支援	5.1	31.3
上記以外の当事者と共に交流・活動する行為	0.0	0.5
その他の集団による支援	2.4	8.1



## (7) 記録・書類作成

(分)	精神科救急 病棟	医療機関 全体
P S W業務に関する日報	17.0	11.7
認定調査・支給決定に関する書類作成（サービス等利用計画含む）	0.3	0.7
個別支援計画に関する書類作成	1.7	2.3
上記以外の当事者や家族に関するアセスメント	4.8	4.2
上記以外の当事者や家族に関する経過記録	40.2	34.3
医療機関における各種書類届け出	11.9	11.2
その他の記録・書類作成	14.0	28.7

